

# SEIAN

VOL.

# 3

発行日 | 平成27年9月15日

発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林 徹

編集 | 学校法人京都成安学園

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1

Tel. 077-574-2111 (代表) Fax. 077-574-2120

E-mail. soumu@seian.ac.jp Web. www.seian.ac.jp

写真 | 岡田 健

デザイン | 外山 央





今年で3回目となるホームカミングデーを、平成27年5月17日[日]に成安造形大学で開催しました。春の恒例行事として定着しつつある感があり、前回までと同様、多くの卒業生、教職員OBOG、在学生、教職員が集うビッグイベントになりました。午前中には同窓会など4団体の総会や役員会が開かれ、午後からレセプションなどを開催しました。

レセプション1部は「同窓会パーティ」として、卒業生や退職された先生方も多数参加され、12時30分、岡田修二新学長の乾杯でスタート。会場のコトコト食堂(学生食堂)は、大学や短期大学、中学・高等学校、幼稚園の懐かしい話で大いに盛り上がりました。レセプション2部は「ティーパーティ」として、在学生もその輪に加わりました。

今回は新企画として、成安造形大学総合領域2年生によるキャンパスツアーを実施。キャンパスのおススメスポットや「キャンパスが美術館」などを学生の視点で案内し、参加者から好評を博しました。また、大学のホームタウン・仰木の皆さまにもご協力いただいたホームタウンバザール、成安幼稚園の先生が参加者のお子様を預かるとともに子育て相談にも応じるキッズホーム、かわいい小物から本格的な作品まで品揃えした在学生による成安フリーマーケットも開催、例年以上の賑わいをみせていました。当日は、関連イベントとして「キャンパスが美術館」での展覧会、佐伯チズ成安造形大学客員教授の公開講座も開催し、多くの参加者が詰めかけました。

次の開催は平成28年5月21日[土]。皆さん、来年も元気で会いましょう!



2014 秋の芸術月間 SEIAN ARTS ATTENTION VOL.6

現代における信仰とは? 「私の神さま」あなたの神さま

会期 | 2014年10月3日[金]-11月23日[日] 12:00-18:00 入場無料

会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】、三井寺、ホテル アンテルーム 京都(ギャラリー-9.5)

後援 | 滋賀県、滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、文化・経済フォーラム滋賀、第44回滋賀県芸術文化祭参加事業 協力 | 三井寺、ホテルアンテルーム京都、アンスティチュ・フランセ関西

出品者 | [招聘作家] 飯川雄大、金氏徹平、久門剛史、前田征紀、森 千裕、Alexandre Maubert, Stéphane de Medeiros

[本学学生] 安東尚代、井上守晃、居村浩平、織田沙希、織辺紗那加、垣内真央、小林希衣、坂元公美、妹尾優希、瀧川亜侑美、田代詩奈、中川亜伊子、林 宗将、平松穂乃香、宮崎こころ  
広報物デザイン | 外山 央 (2005年3月卒業)

セイアンアーツアテンションは、成安造形大学が運営する「キャンパスが美術館」のメイン企画として、開催する総合芸術祭です。VOL.0を含めて7回目を数えた本展は、昨年度まで本学美術領域に客員教授で在籍されていた榎 玲子氏(森美術館アソシエイト・キュレーター)が企画しました。比叡山延暦寺や総本山三井寺(園城寺)、そして総本宮日吉大社など日本の信仰の総本山に近接する成安造形大学の場所性からテーマを設定し、実際に訪れ、美術の源流やその背後にある地政学、さらに現代における信仰の対象を考える中で見いだしたものを学生15名に加え、既に作家として国内外で活躍中のアーティスト7名が出品しました。展示場所も成安造形大学に加え、開祖生誕1200年祭を迎える三井寺、ホテルアンテルーム京都の3カ所で行われました。

[主な展覧会紹介]

01. 前田征紀《AAWAA- Ancient Light》

会場 | ギャラリーアートサイト

前田征紀は、美術作家活動と並行してCosmic Wonderを主宰するなど幅広い活動を行っています。発表した新作2点のうち、本学で展示した《AAWAA- Ancient Light》は、三井寺の名前の由来ともなった「三井の霊泉」の湧き水の音をリアルタイムで本学展示会場まで飛ばし、その音の振動によって会場に設置された桶の中に水の波紋を広げるというインスタレーションでした。神聖な湧き水の音の波長を可視化する事で、そのエネルギーを感知可能にすることを試みました。

02. 飯川雄大(2003年3月卒業)《秘密の構図》

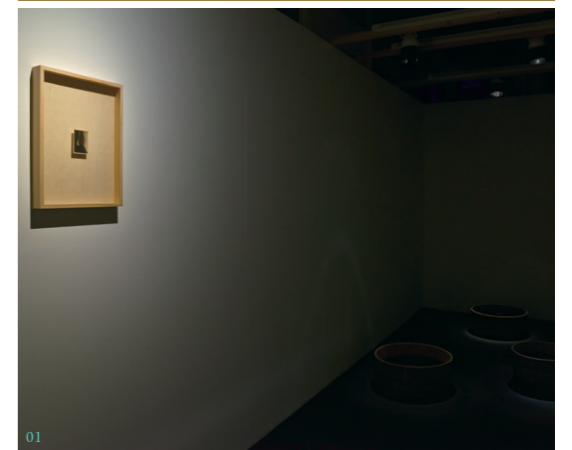
会場 | G103

本学卒業生である飯川雄大は、映像、写真、デザイン、漫画など多岐のメディアに渡り精力的に作家活動を行っています。今回の出展作品は、作家が近所で見かけた知らない人々に焦点を当て、遠くから望遠レンズで撮影した映像作品です。私たち人間は神仏を様々な表現してきましたが、その本当の姿を知りません。神とは近所の公園で何気なく日向ぼっこをしているあの人もかもしれません。同時に作家の視線のように私達を何処からか見守り続ける存在なのかもしれません。本作で私たちの「神」像に疑問を投げかける作品を発表しました。

03. 前田征紀、金氏徹平、森 千裕、居村浩平(2015年3月卒業)、林 宗将(2015年3月卒業)

会場 | 総本山三井寺(園城寺) 釈迦堂、一切経蔵、微妙寺、孔雀舎

総本山三井寺(園城寺)内の4カ所にて本展覧会の作品が展示されました。一切経蔵では、金氏徹平と森 千裕が映像作品を、孔雀舎には神智学に基づいた幾何学形のモデルを前田征紀が展示し、孔雀と交流を試みました。釈迦堂では学生作家 林 宗将が仏舎利をモチーフに巨大な骨の作品を展示し、同じく学生作家の居村浩平は微妙寺で映像作品を展示しました。\*03「森 千裕《untitled》映像、2013年制作」一切経蔵(三井寺)展示風景



\*01-03 撮影 | 高橋耕平

[2015 秋の芸術月間の情報]

2015 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション VOL.7 MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM—近江のかたちを明日につなぐ—

会期 | 2015年10月31日[土]-11月29日[日] 会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】

共催 | MUSUBU SHIGA (滋賀びわ湖ブランドネットワーク) 展示監修 | 滋賀県ブランディングディレクター 服部滋樹 [graf 代表]

助成 | 平成27年度滋賀県「美の滋賀」創造事業、地域の元気創造・暮らしアート事業、平成27年度文化庁文化芸術グローバル推進事業

滋賀県ブランディングデザイナー 服部滋樹氏を展示監修に迎え、本学附属近江学研究所がこれまでの活動で培ったコンテンツ、MUSUBU SHIGAがこれまでできてきたリサーチを元に、歴史、人、自然、産業などのカテゴリに分けながら、背後にある意味を明らかにし、新しい近江の姿を浮き彫りにすることを試みます。滋賀県に唯一存在する芸術大学として、デザイン、美術の力で滋賀県の未来についていくべき姿を発信します。ご期待ください。詳しくは【キャンパスが美術館】WEBサイトをご覧ください。



地域大連携 オペラ創造プロジェクト

「天国と地獄」プロジェクト・マッピング制作

地域大連携オペラ創造プロジェクトは滋賀県最大の音楽ホールであるびわ湖ホールと3年間取組んだプロジェクトです。オペラは指揮と演出を軸に様々な要素が合わさった総合芸術です。その舞台美術において装置、衣装、照明、音響はこれまでと変わらず重要なエレメントですが、デジタル表現が多様な可能性を実現する今日、本学は映像制作を担当しました。舞台に対象物を設置し、その矩形に様々なイメージの映像を照射するプロジェクト・マッピングの制作です。1年目(2012年度)は仕組みづくりの準備で、講演までのスケジュールと取組むべき仕事の抽出と整理が中心でした。2年目(2013年度)からプロジェクト授業として全領域、全学年から学生を募集し取組みました。指導は映像メディアと身体表現を組合せ、社会のリアリティーから作品制作や研究を続ける泊 博雅教授が担当しました。

授業では、オペラとは? 劇場とは? 演目のオプフェンバック作曲「天国と地獄」のこと、映像表現の可能性、プロジェクト・マッピングの仕組みまで研究しました。理解度をより高めるために、びわ湖ホールの事業担当者と連携し、様々なスペシャリストを講師として招聘しました。特に演出の中村敬一先生、装置の増田寿子先生、照明の山本英明先生には何度も大学でご指導いただきました。

3年目(2014年度)は4つのパートに分かれ、ストーリー展開に合わせて、表現のアイデアを出し合いました。この時点で履修希望者は40名を上回っており、大舞台で力を発揮出来る可能性と舞台裏を経験する好奇心から、学ぶ意欲に満ちあふれていました。授業内では舞台におけるアイデアの決定と方向性の確認までとして、夏の休暇を利用してメディアデザイン領域の学生を中心とする有志が総力をあげて制作しました。映像表現の的となる凱旋門に実写やアニメーション、モーショングラフィックスを組み合わせ、オペラでこれまでに見た事の無いような表現が実現しました。またこの試みの大きな特徴は管弦楽、バレエ、合唱、児童合唱において地域の方々に参加されており、びわ湖ホールの他、高島市、愛荘町、長浜市の音楽ホールで公演されるといった地域大連携で取組みました。

オペラ制作のプロフェッショナルの方々や現場で関わりながら、地域の方々とも連携し、そこで学生の新しい感性を表現しました。その結果として研究し制作した成果がひとつの大きな作品になりました。



絵馬の復元模写完成・新たな取り組みへ

平成26年7月から9カ月間取り組んできた日吉大社所蔵の長沢芦雪筆の「猿図」絵馬の復元模写が完成しました。5月19日、日吉大社西本宮拝殿に奉納され、完成奉告祭・記者発表を行いました。復元模写を担当した本学の3名今岡一穂さん(美術領域アシスタント)、橋爪千夏さん(美術領域日本画コース3年生)、大野久留実さん(美術領域日本画コース3年生)も出席し絵馬の奉納を見届けました。また、平成27年度は、日吉大社蔵の紙本彩色「日吉山王宮曼荼羅図」を基にした境内図制作に、成安造形大学美術領域日本画コースと附属研究機関の近江学研究所が協働し取り組みます。



公開講座

100回記念講演 作家の五木寛之氏が講演

附属近江学研究所では、近江に潜在する文化資源を多角的に検証し、未来の新たな価値観を創出するため、第一線で活躍される様々な分野の講師を招聘して公開講座を重ねてきました。その公開講座の開講100回を記念して作家の五木寛之さんをお迎えし、記念講演(平成27年4月25日[土]、於:大津市民会館大ホール、講演タイトル「双面の人 蓮如」)を開催しました。講演では、近江に深いゆかりのある浄土真宗中興の祖、蓮如上人についてお話をいただきました。平安時代の末期、疫病や飢饉などで、死後に地獄へ行かねばならぬと自覚している庶民の苦しみを、阿弥陀仏の本願にすがり、念仏を唱えることで救おうとしたのが法然であり、それを深めたのが親鸞、そして中世に登場した蓮如はその親鸞の教えを広めました。現在も、日本人の文化や心に深く浸透している念仏の文化は、蓮如の布教活動によるものであるなど、双面の心を持つ人間の性や、庶民の心などを、わかりやすい言葉で解説いただき、ほぼ満席の約1000名の受講者から、大変満足度の高い感想をいただきました。



撮影 | 奥村元洋



新たな体制で…新しい3つのポイント

理事長挨拶

本年度も早や半分が過ぎようとしています。京都成安学園として、現在、重点的に取り組んでいる活動を3点ご紹介いたします。

1. 本年度から、京都成安学園の新人事体制として成安造形大学の学長に岡田修二教授、成安幼稚園の園長に藤田朋美教頭が就任いたしました。経営・運営体制の若返りとともに、強いリーダーシップのもとでより若さと活力のある学園に進化・発展していきたいと考えています。成安造形大学においては、岡田学長の方針である社会の変化に適応した教育課程の改革と教育内容の向上、シニア層への門戸開放など、その意欲的な取り組みに強い期待を抱いています。また成安幼稚園は、近隣に新駅や大型商業施設、大規模マンションができ、幼稚園へのニーズが増加するものと思われます。その受入れとともに、職業を持つ女性の働きやすさをサポートする機能強化に期待をしております。
2. 本学の特徴の一つとして、地方出身者学生が多いことがあげられます。その支援強化策として、現在、成安造形大学の北側隣接地に学生専用住居施設の建築を進めているところです。総戸数90戸(談話室、管理人室含む)のうち、平成28年3月に33戸完成、翌29年3月に57戸完成の予定で、本学の教員や学生の皆さんとともに勉学の実習の場として活用いただきながら進めています。芸術大学へ通う学生の要望に応えた住居施設になる予定です。戸数に限りはありますが、家賃など経済的負担の低減に応えられるように検討しています。
3. 高等学校と大学の連携を深め、接続教育による質的向上を図るため、高大連携の強化を進めています。昨年度は、彦根総合高等学校との間で姉妹校協定を結びました。また、本年度はより連携校を増やすことで成安造形大学の良さをご理解いただくとともに、高校生の皆さんの進路目標を早期に決定いただくことにより、勉学の効率を向上できればと考えています。

新たな体制と施策により、京都成安学園が規模は小さくとも、学生、保護者、教職員、OBOG、そして地域社会の皆さんからの期待に応えられるより良い学園に育ててまいりたいと思います。引き続きまして、皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成27年9月 学校法人京都成安学園 理事長 | 小林 徹

学長・園長就任の挨拶

成安造形大学におきましては、平成21年度から2期6年にわたり学長を務めてきた牛尾郁夫氏が、平成27年3月をもちまして任期満了により退任し、4月から岡田修二教授が学長に就任いたしました。また、成安幼稚園におきましては、平成17年度から園長を務めてきた上野智子氏が、平成27年3月をもちまして定年により退職し、4月から藤田朋美教頭が園長に就任いたしました。

成安造形大学 学長

この4月より、第5代学長に就任いたしました岡田でございます。本学で初めてのクリエイティブ・作家畑出身の学長となりますが、それらの経験を活かしまして微力ながら学園のために精一杯努力いたします所存ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。



成安造形大学は今年で創立23年目を迎えました。大学を巡る社会状況も急速に変化し続けています。そろそろ本学も、将来像を描き直す時期にさしかかっているのではないかと感じています。私はディレクターとして、この人口減少社会における厳しい現実に率直に向き合うことから作業を始めてみたいと考えています。

卒業生との繋がりの大切さに加えて、まずは、ブランド戦略としての「個性化」が大きな課題であると思います。特徴を明確にして、他大学との差異をはっきりさせることが必要です。また、「大学教育のユニバーサル化」や「地方創生」の観点も重要であると感じています。

しかし何よりも大切なことは、今改めて建学の精神や基本理念(教育理念)の意味するところを熟考し、それを元に本学の向かうべき方向性をイメージすることではないでしょうか。教育理念を実現する主役は卒業生に他なりません。創造的提案ができる人材の輩出という形での社会貢献こそが、私たちの果たすべき役割ではないかと考えています。

長期的な視座と積極的な心構えを持って、これらの課題に臨んで参りたいと思いますので、なにとぞお力添えのほどお願い申し上げます。

平成27年9月 成安造形大学 学長 | 岡田修二

成安幼稚園 園長

平成27年4月より幼稚園の園長に就任いたしました。長年お勤めいただいた前園長の後を引き継ぐことになり、大変な重圧と責任を感じております。家族から離れ、初めての集団生活を送る幼稚園。保育活動を通して、たくさんの人と出会い、関わり、嬉しい事・困った事など経験を重ね心豊かな人になってほしいと願います。



大切な幼児期、子どもたちは愛される喜びを感じながら安心して自己を発揮し、身近な人を大切に出来るよう愛情をもって強く・やさしく・時には厳しく日々子どもたちと過ごしていきたいと思っております。

まだまだ未熟な私ですが、教職員みんなと力を合わせ、子どもたちの心にそと寄り添い、成長を見守りながら、地域や保護者の皆様に信頼され愛される幼稚園であるよう務めたいと思いますので、前任者と変わらずご支援・ご指導くださいますようお願い申し上げます。

平成27年9月 成安幼稚園園長 | 藤田朋美







会長ご挨拶

この度、平成27年度 成安造形大学教育後援会の会長という大役を仰せつかることとなりました。役員の皆様、大学関係者の皆様のご指導・ご協力を頂き、私なりに精一杯頑張りますので、会員の皆様にはご協力の程、よろしくお願いたします。さて、成安造形大学は、平成25年度の大学開学20周年の節目を過ぎ、今年度は23年目を迎えられ、さらに5年後の平成32年度には京都成安学園創立100周年を迎えられるとのこと。その過程で保護者として少しでもお役に立てるよう、また、子供達学生が自ら選んで入学した大学で有意義な学生生活が過ごせるよう、加えて、次のステップとして、自分が望む就職・進学ができるよう、関係各位のさらなるご指導・ご協力をお願いいたします。教育後援会の行事に参加させて頂くと、成安造形大学の教育環境の素晴らしさを感じ、教育懇談会や保護者のための就職セミナーでは、先生方の熱心なご指導と職員の皆様の強力なサポートが感じられます。さらに、保護者の方々の親交を深めることのできる場でもあります。教育後援会の行事は、諸先輩方が検討し実施された内容を重視し、少しでも変化を加え進化した内容で実施いたしたく、役員・大学関係者の皆様と検討してまいります。会員の皆様には、本会事業に積極的にご参加頂けますようお願い申し上げます。



成安造形大学教育後援会 会長 | 熊倉 剛

平成27年度 総会報告

成安造形大学教育後援会の平成27年度総会を、平成27年4月25日[土]に大津市浜町の琵琶湖ホテルにて開催しました。当日はホテルに隣接する大津市民会館で、作家の五木寛之氏を講師にお迎えして、成安造形大学附属近江学研究所が主催する「同研究所 公開講座100回記念特別講演」が開催されました。そのため、講演会にあわせて琵琶湖ホテルで総会を開催したもので、総会にご出席頂いた会員には総会、懇談・懇親会終了後に講演会に参加していただきました。

総会には、大学から岡田修二学長をはじめ5名の役職者が出席、平成26年度事業報告(案)、平成27年度役員・監事選出(案)、平成27年度事業計画(案)など計5議案が付議され、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会 平成27年度総会報告」をご覧ください。また、平成26年度会長の田中信行氏を本会顧問として委嘱することについての報告もなされました。

当日は、総会に続いて懇談・懇親会も開催し、会員と大学教職員との交流の場となりました。



平成27年度 総会議案

- 第1号議案 | 平成26年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 平成26年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 平成27年度 役員・監事選出(案)
- 第4号議案 | 平成27年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 平成27年度 予算(案)

新役員ご紹介

会長	熊倉 剛	美術領域 3年
副会長	武田洋子	イラストレーション領域 4年
	小原留美子	イラストレーション領域 3年
	平岡良一	イラストレーション領域 4年
	池田和穂	イラストレーション領域 3年
庶務	齋藤香美	イラストレーション領域 2年
	宮地久子	美術領域 1年
会計	鶴飼広行	イラストレーション領域 4年
	田中優子	イラストレーション領域 1年
監事	吉原裕子	空間デザイン領域 2年
	中谷みか	メディアデザイン領域 4年

平成26年度 事業報告

平成26年度は、教育懇談会(個別面談)3回、保護者のための就職セミナー3回を開催しました。今年度は、響心祭期間中と京都・本学以外での開催を見送り、それに代わる方法として、参加者の交通費を一部補助する制度を導入して11月に本学で1回開催しました。

第1回 教育懇談会・保護者のための就職セミナー

第1回教育懇談会・保護者のための就職セミナーともに、平成26年度の総会にあわせて平成26年5月17日[土]に大学にて開催しました。個別面談の申込みは31組37名。就職セミナーでは、平成25年度の就職・進路状況報告と千速敏男キャリアサポートセンター長による講演を行いました。

第2回 教育懇談会・保護者のための就職セミナー

例年、本学・京都以外で教育懇談会・保護者のための就職セミナーを開催していましたが、今年度は参加者に対する交通費の一部補助制度を導入して、大学で第2回教育懇談会・保護者のための就職セミナーを開催しました。個別面談の申込みは第1回目を上回る44組57名で、遠方からの参加も多くあり、この方法は一定の成果があったものと考えています。就職セミナーでは、千速キャリアサポートセンター長による講演を行いました。

第3回 教育懇談会・保護者のための就職セミナー

京都市美術館での卒業制作展・進級制作展の最終日である平成27年2月1日[日]に、京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。個別面談の申込みは23組29名。就職セミナーでは「就職活動を振り返って」と題して、総合領域4年生の中野由佳子さんと美術領域4年生の真下聡美さんからご自身の就職活動の体験についてお話し頂きました。その後、千速キャリアサポートセンター長による講演を行いました。教育懇談会・就職セミナーの後に開催した懇談・懇親会には教員も多く参加し、会員との意見交換や相談などが行われました。全日程終了後、貸切バスで京都市美術館に移動し、卒業制作展・進級制作展を鑑賞しました。



平成26年度 卒業制作展・進級制作展

平成26年度の成安造形大学 卒業制作展・進級制作展が、京都市美術館(卒業制作展+進級制作展 | 平成27年1月28日-2月1日)と大津市歴史博物館(進級制作展 | 平成27年2月18日-22日)の2会場で、また、関連イベントのファッションショー“SEIAN COLLECTION 2015”が京都文化博物館で開催(平成27年2月19日)され、合わせて372名の学生が出品しました。会期中の来場者数は、京都市美術館が3,344人(平成25年度3,222人)、大津市歴史博物館が573人(平成25年度474人)、京都文化博物館が324人(平成25年度340人)でした。大津市歴史博物館では、昨年度に引き続き、特別展示「地域連携推進センタープロジェクト授業紹介展示」を行いました。



平成26年度 卒業式・卒業記念パーティ

平成26年度 第19回卒業証書・学位授与式が、田中信行本会会長をはじめ多くの来賓のご臨席のもと、平成27年3月12日[木]12時30分から大津プリンスホテルにて挙行されました。第19期生169名に卒業証書及び学位記が、研究生14名に修了証明書が、牛尾 郁夫学長から授与されました。卒業式に続いて行われた学生表彰では、東京ビデオフェスティバルで3年連続して受賞するなど映像の表現力が高く評価された塚原真梨佳さん(メディアデザイン領域4年生)に対して学生表彰を行いました。また、卒業制作展の優秀賞15名、奨励賞15名、佳作5名の受賞者の氏名が読み上げられ、学長から代表者の谷川智美さん(総合領域4年生)に表彰状と記念品が授与されました。卒業式・学生表彰後、同ホテルにて卒業記念パーティが開催され、田中会長が本会を代表して挨拶を行いました。



平成27年度 入学式

平成27年度の入学式が平成27年4月1日[水]午後1時から、成安体育館にて挙行されました。岡田修二学長から、新入生184名、3年次編入生6名、研究生12名の入学が許可されると同時に、本会も新入会員の方をお迎えすることになりました。入学式後に行われた保護者ガイダンスでは、学生生活ガイダンス、本会の田中会長と事務局による本会活動に関するガイダンスを行いました。



キャリアサポートセンターからのご報告とお知らせ

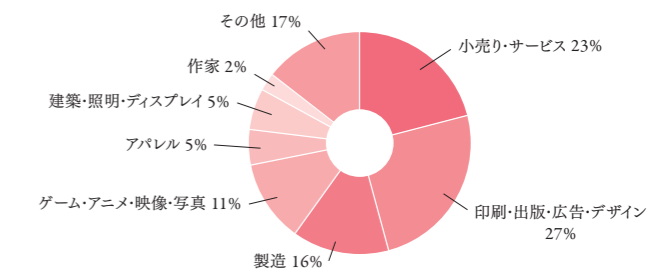
平成26年度(27年3月卒)卒業生の進路状況

卒業生数	就職						進学	その他
	希望者数	就職者数	対就職希望者数		対卒業生数			
			26年度	25年度	26年度	25年度		
174人	123人	110人	89%	76%	63%	50%	14人	50人

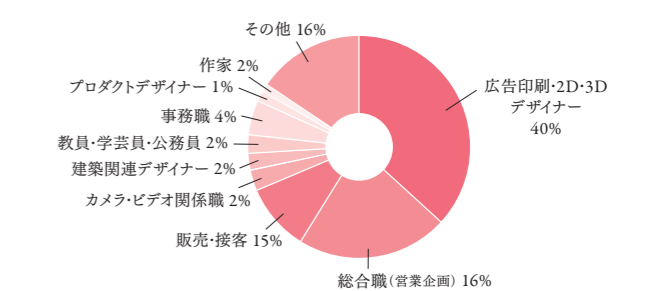
注1. 卒業生数には、平成26年9月卒業生5名を含む。  
注2. 就職者数には「作家」2名を含む。

就職者に進学者を加えた進路決定状況(〔就職者数+進学者数〕/卒業生数)は71%(前年度63%)でした。平成26年度卒業生は春先から業界を広い視野でとらえる学生が多く、就職活動においては選択肢が広がりました。また、他大学の学生による就職活動報告会や本学OBによる語りかけなど、積極的に4年生へのアプローチの機会を増やし、そこから個別相談につなげました。なお、就職内定後は、早期離職防止に係る研修やマナーの復習などに取組みました。

就職者の業種



就職者の職種



4年生の就職状況など

今年度4年生の就職状況は、7月末日現在、内々定を得た学生は36名と昨年度と同じく順調に推移しています。今年度からの就職活動日程の後倒しにより、内々定を得るのが遅い傾向がありました。しかし、他大学より早く、7月になって昨年度の実績に追いつきました。また、就職希望でありながら良い結果を得られていない4年生には、9月以降も種々の情報発信、サポートプログラムを実施しながら、面談など個別対応を進めて参ります。是非、ご家庭でもキャリアサポートセンターの積極的な利用の働きかけをお声がけいただけますようお願いいたします。また、大学院等に進学希望の方はおおよそ11月以降に入試が実施されます。こちらも、十分な準備を促していただきまようお声がけをお願いいたします。

3年生の保護者の皆様へ

就活スケジュールが繰り下げになり2年目の学生となります。具体的には、3年次の3月から企業説明会・セミナーが始まり、面接試験等は4年次の8月から開始されます。しかしながら、経団連に加盟していない企業等は、従前のように12月頃から説明会を始める企業もあります。本学の対応としては、スタート時期が遅くなったからといって、学生自身がスタートを遅らせることはせず、早い時期から採用選考に向けた準備に取り組むよう指導していきます。一方、できるだけ、学生時代に社会と繋がる経験を求めています。その種々の経験は就職活動のみならず、卒業後も人生の肥やしになります。ご家庭で「学生時代の経験」についてお話をさせていただく機会も貴重です。



平成27年度総会報告

成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の平成27年度(通算第3回)総会を、平成27年5月17日[日]にセイアンホームカミングデー2015の中で、成安造形大学において開催しました。

総会では、平成26年度事業報告案、会則改正案、平成27年度役員選出(一部変更)案、平成27年度事業計画・予算案など計6議案が提案され、役員会提案と承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会 平成27年度 第3回総会報告」をご覧ください。



研修旅行

26年度は「古都・京都の世界文化遺産を巡る」パート1・2

本会の主要事業である研修旅行。平成26年度は、日本画家の坂井昇本会会長を講師に「古都・京都の世界文化遺産を巡る」と題し、初めてとなる2回シリーズを開催しました。

パート1は「京都北部編 晩秋の洛北を巡る」と題し、平成26年11月15日[土]に延暦寺・賀茂別雷神社(上賀茂神社)・慈照寺(銀閣寺)を訪問。延暦寺では根本中堂のある「東塔」、釈迦堂やにない堂のある西塔、そして「横川」を順に巡りました。賀茂別雷神社では、神職の案内で式年遷宮に伴う改修工事を行っている松皮葺の本殿の屋根を工事用の足場から特別に見学しました。参加者は、本会会員、教育後援会会員など20名でした。



パート2では「京都南部編 厳冬の洛南を巡る」というテーマで、平成27年2月7日[土]に西本願寺・教王護国寺(東寺)・宇治上神社・平等院を訪問。とくに印象深かったのは、改修工事を終えたばかりの10円硬貨で有名な平等院鳳凰堂の美しさ。拝観が再開され多くの参拝者が列をなしていて、2時間程度の待ち時間が発生していたため残念ながら参拝はできませんでしたが、世界文化遺産としての風格を感じさせる行まいでした。参加者は、本会会員、教育後援会会員など19名でした。



27年度は「古都・京都の世界文化遺産と大山崎散策」

平成27年度の研修旅行は「古都・京都の世界文化遺産と大山崎散策」というテーマで、平成27年10月31日[土]に開催します。京都・大山崎にある大山崎山荘美術館や京都市右京区にある世界文化遺産を貸切バスで巡ります。講師は、本会の坂井昇会長が務めます。パンフレットを同封しておりますので、是非ご参加下さい。

生涯学習講座

黒壁・ガラス作り体験教室を開催

平成27年度の生涯学習講座は、平成26年11月1日[土]に滋賀県長浜市にある黒壁スクエアにて「長浜・黒壁ガラス作り体験教室」を開催しました。参加者は6名と少なかったのですが、ステンドグラス作りなどそれぞれのテーマに分かれて熱心にガラス作りに取り組んでいました。



響心祭に模擬店で参加

本会として、昨年度に引き続き、平成26年度の響心祭に模擬店を出店しました。台風接近による荒天のため2日目になりましたが、1日目の平成26年10月12日[日]に「焼きそば」「みぞれ酒」で参加し、91,650円の売り上げて収益が30,088円と昨年度を上回る結果でした。収益金は、本会の活動資金として活用いたします。平成27年度も、10月10日[土]・11日[日]に開催される響心祭に模擬店で参加します。当日、お手伝いして頂ける方を募集します。詳しくは、さざなみ会事務局まで。



役員の交代について  
第3回総会において、岡崎義人監事から辞任の申し出があったことを受けて、新たに田中信行氏(平成26年度 教育後援会 会長)を監事に選出いたしました。

短信

附属図書館の利用について

本会会員は、研究・調査・学習が目的であれば、成安造形大学附属図書館を利用することができます。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属図書館までお問い合わせください。

\*利用には登録手続きが必要です。最初に来館される際に、ご住所記載の身分証明書(運転免許証)などをご持参ください。

近江学フォーラム

成安造形大学附属近江学研究所が運営する近江学フォーラム。本会会員は年会費3,000円(通常5,000円)の優遇制度が適用されます。近江(滋賀県)が持つ豊かな自然や歴史、文化に対して関心をお持ちの方、ご自身の知識・見聞をさらに深めたいとお考えの方は、この機会に是非ご入会ください。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属近江学研究所[Tel 077-574-2118(直通)]までお問い合わせください。

平成27年度第4回総会報告

京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会の平成27年度第4回総会を、平成27年5月17日[日]にセイアンホームカミングデー2015の中で、成安造形大学において開催しました。

総会では、平成26年度事業報告案、平成27年度事業計画案、会則改正案、慶弔内規制定案の計4議案が提案され、審議の結果、慶弔内規制定案を除いて、役員会提案と承認されました。詳細につきましては、別刷版「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会 平成27年度 第4回総会報告」をご覧ください。また、伊藤憲太郎幹事の辞任と新入会員が6名あったことについての2件の報告がなされました。



会員親睦行事などのご報告とご案内

夏の親睦行事-ビアパーティを開催

平成27年7月12日[日]に夏の会員親睦行事「ビアパーティ」を、京都市東山区にあるtrattoria COMFORにて開催しました。祇園祭を数日後に控え日増しに華やかさを増す京の都で、鴨川を眺めつつ親睦を深めました。事務局を含めて17名の参加がありました。



秋の研修旅行

毎年、成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会が主催されている「研修旅行」に、平成27年度から本会も協力することになりました。今回は京都・大山崎にある「大山崎山荘美術館」や京都市右京区にある「世界文化遺産」などを巡る日帰りのバス旅で、平成27年10月31日[土]に開催します。本会会員の皆様向けにパンフレットを同封しておりますので、是非ご参加ください。

冬の展覧会

会員有志による初めての「合同展覧会」を成安造形大学「キャンパスが美術館」において開催する予定です。詳細が決定次第、成安造形大学のwebサイトでお知らせいたします。

春の歌舞伎鑑賞教室

平成28年度の事業となりますが、歌舞伎鑑賞教室を平成28年5月の連休明け頃の予定で、京都・南座にて開催いたします。普段は見られない公演の裏側などを見学することができます。もちろん、歌舞伎の公演もご覧いただけます。ご案内は「成安ホームカミングデー2016」(平成28年5月21日開催)のご案内とともにお届けする予定です。

本会独自財源の保有に向けた寄付金募集のお願い

本会は会費制を採用していないため独自の財源がなく、慶弔の際などに本会としての意を表することができないなど、本会の目的に沿った活動が困難となっています。平成27年度の総会において、広く会員等に対し本会の活動資金に充てることを目的として寄付金を募ることとなりました。寄付の趣意書と振込用紙を同封いたしておりますので、ご協力下さいますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

短信

新入会員のご紹介

平成26年度末をもって京都成安学園を退任・退職された7名の方を、今年度、会員として新たにお迎えしました。牛尾都夫氏(前成安造形大学学長・理事、平成27年度から学園特別顧問)、上野智子氏(前成安幼稚園園長)、藤井裕子氏(前成安造形大学嘱託職員)、佐久川長久氏(前成安造形大学助手)、山本友輔氏(前成安造形大学助手)、澤田結加氏(前成安幼稚園常勤講師)、梅田治子氏(前成安幼稚園常勤講師|非常勤講師として引き続き勤務)

久保田繁雄氏が第28回 京都美術文化賞を受賞

本会会員で成安造形短期大学と大阪成蹊大学芸術学部で教鞭を取られていた久保田 繁雄氏が、美術の創作活動を通じて京都市民の精神文化向上に多大の功績があった人に対して贈られる「第28回 京都美術文化賞」(公益財団法人中信美術奨励基金)をファイバーアートの分野で受賞されました。贈呈式は、平成27年5月28日にウェスティン都ホテル京都において行われました。

久保田繁雄氏のコメント

この度の「京都美術文化賞」受賞に関しまして、京都成安学園の卒業生や関係者の方達に喜んで頂いたことを何より嬉しく思っています。今年5月の京都での個展と東京での二人展には、大勢の卒業生達と再会できました。その際には、成安短大時代の自由で闊達な校風が話題となり、大いに盛り上がったことでした。私にとって長きにわたる成安での教員時代は、恵まれたものであったと感慨深いものがあります。来年の1月に京都文化博物館で受賞記念展がありますので、ぜひお越しください。



贈呈式の写真は公益財団法人中信美術奨励基金ご提供

おくやみ

成安造形大学元嘱託職員として、長らく勤務されました前上 朔氏が、平成27年4月ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。成安造形大学教授として大学草創期の教育・研究にご尽力いただきました伊藤堅二名誉教授が、平成27年5月23日ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。成安造形短期大学同窓会京の会の前会長で名誉会長の松尾妙子氏が、平成27年7月6日ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



平成27年度第41回総会報告

平成27年5月17日[日]にセイアンホームカミングデー2015が開催され、昨年度と同様に、同日に、成安造形短期大学同窓会京の会の平成27年度第41回総会を開催しました。

総会では、平成26年度事業報告、平成27-28年度役員選出案、平成27年度予算案など計6議案が提案され、慎重な審議の結果、役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形短期大学同窓会京の会 平成27年度 第41回総会報告」をご覧ください。

平成27年度 第41回総会議案

- 第1号議案 | 平成26年度 事業報告
- 第2号議案 | 平成26年度 会計決算報告
- 第3号議案 | 平成26年度 会計監査報告
- 第4号議案 | 平成27-28年度 役員選出案
- 第5号議案 | 平成27年度 事業計画案
- 第6号議案 | 平成27年度 予算案

新役員ご紹介 | 任期 | 平成27年5月17日から平成29年5月16日まで

会長	石神美智子
副会長	中村憲子
会計	中村久美子, 中村幸代
庶務	木村春子, 武藤晶子
会計監査	前田郁子, 西村祐子



平成26年度響心祭参加報告と平成27年度参加へのご協力をお願い

本会では、平成26年度も成安造形短期大学響心祭(大学祭)に、バザーと模擬店を出店しました。会員ならびに教職員の皆様には、バザーに多くの物品をご提供いただき誠にありがとうございました。平成26年度は、響心祭2日目が台風接近による荒天のため中止となった影響で、バザーと模擬店合わせた収益は69,431円で昨年度の102,874円の7割程度にとどまりました。収益は、会に収入として入金し、活動資金に充当いたします。

平成27年度も、バザーと模擬店で響心祭に参加します。今年度は、平成27年10月10日[土]・11日[日]の2日間開催され、両日も出店します。会員の皆様には、引き続きバザーへの出品のご協力をお願いいたします。また、当日お手伝い頂ける方も募集しています。

バザー募集品目

新品未使用の家庭用雑貨、生活用品、小物など(使用期限切れのもの、衣類、食品は不可)。  
 送付先 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形短期大学 京の会事務局宛  
 受付締切 | 平成27年10月9日[金]・送料は出品者にてご負担ください。当日の持ち込みも歓迎いたします。

バザー・模擬店スタッフを募集しています

両日またはいずれか1日でも構いません。出店時間は、平成27年10月10日[土]12:00-20:00(バザーは18:00まで)、11日[日]12:00-19:00(バザーは18:00まで)です(参加時間は応相談)。お問い合わせは京の会事務局まで。

会員通信

七夕様のように年に1度の逢瀬を楽しんで

栗林美美子(成安女子短期大学 意匠科 昭和37年卒業)

年に一度の七夕のような同期会を、幹事持ち回りで楽しんでいます。久しぶりに参加下さる方や遠方から泊りがけで来て下さる方もあり、気楽に集える同期会を、2次会に会員のお宅(登録文化財)を使わせて頂いたりして、楽しんでおります。

今回は成安卒業生の「窠鴻会展」に出品している私たちが幹事に当たりましたので、それでは会期中に同期会を開き、皆様に見て頂こうということになりました。京都市美術館そばの京都ホテルオークラ ザ・ガーデン岡崎の2階を借り切り、平成26年12月3日に出席者17名(うち先生2名)が和やかに近況報告、また、欠席はがきの近況報告なども紹介しました。ご自身の病氣やリハビリ、ご家族の介護等なさっていらっしゃる方も多い反面、現役でしっかり活躍なさっている方も多く、成安で学ばせて頂いた私たちは、今、足踏みしていてもまたいつか、そしていつでも頑張れるのだと希望が持てました。

また富樫 実先生の野外彫刻めぐり(山形・鶴岡市)をしたいとの話も出て、もうすぐ喜寿だからそれまでに行きたいねなどと話しながら別れました。同期会前後に「窠鴻会展」もしっかり見て頂き、また先生方にもご批評頂き、嬉しい1日になりました。



京の会公募展

第4回 公募展報告

恒例となりました第4回 京の会公募展を昨年度と同様に、成安造形短期大学「キャンパスが美術館」スパイラルギャラリーにて開催しました。平成26年12月10日[水]から18日[木]までの会期で、第3回の8名を大幅に上回る13名の会員の作品計30点を展示しました。大学本館棟にあるギャラリーでの開催で、多くの方々にご覧頂きました。ご出展頂きました会員の皆様に、誌面をお借りしてお礼申し上げます。

なお、平成27年度に開催する「第5回京の会公募展」の詳細につきましては、同封している別刷版の「第41回総会報告」をご覧ください。多くの皆様のご出展を心よりお待ちしております。



京の会へのご寄付のお礼とお願い

成安造形短期大学は、大阪成蹊学園への設置者変更とその後の四年制大学への改組転換・廃止により、新規会員の入会が途絶え、会費収入がありません。本会の運営は、会員の皆様からのご寄付と京都成安学園のご協力によって維持されています。平成26年度は、14名の会員から合わせて96,000円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。

本会では、引き続き、会員の皆様にご寄付をお願いいたしております。振込用紙を同封させて頂いておりますので、本会の維持・発展のために皆様のご理解とご協力をお願いいたします。寄付金についてのお問い合わせは、京の会事務局までお願いいたします。

各種証明書の発行について

成安造形短期大学(前身の成安女子短期大学等を含む)卒業生の卒業証明書や成績証明書など各種証明書のお申し込み先は次のとおりです。

大阪成蹊大学 教務部 証明書係  
 〒533-0007 大阪市東淀川区相川 3-10-62  
 Tel. 06-6829-2538

\*平成24年度から申込先が変更されています。ご注意ください。  
 \*京の会本部と事務局は成安造形短期大学(滋賀県大津市仰木の里東4-3-1)にあり、事務局は大学の総務部門が担当しています。

先生を訪ねて

吉田先生の個展とアトリエに行きました

中村憲子(成安女子短期大学 被服科 昭和55年卒業)

4月30日木曜日、京都市北区にある「ART SPACE 感」で開かれていた吉田晃良先生の個展を、卒業生4人で見に行きました。私たちが在学当時、染色の教授として成安女子短期大学にいらっしゃった吉田先生は、海外での受賞も多く、今なお盛んに制作活動をされています。

紙・布など自然の素材を使って自然の染料で染めたものにステッチ等色々な手法を施したり、和紙で作られた瓦・大きな鯉のぼりもあり、力強く美しい作品に私たちはとても感動しました。吉田先生には、作品の説明・プチ講義までしていただき、とても興味深かったです。

展示された作品の奥深さに魅せられ、普段の生活から離れ、とても素晴らしい時間が過ごせました。写真を撮られるのが苦手な先生にお願いして、記念撮影をしました。

後日、京都市内にアトリエ(ATELIE YOSHIDA)を持たれていると聞き、訪問しました。御所南地区にある町家を改装したアトリエは、細長い建物を利用して、壁には先生の作品が展示してあります。今春、大阪成蹊大学を退職されてから、平日の午後はこちらで創制作活動をされていることが多いそうです。和紙を裏側から染め、和紙の持つ素材感を引き出した先生の作品は、深みと、どこか懐かしさを感じました。

大学の講義のことはほとんど憶えていませんが(すみません!)改めて染色のお話を伺ったり、アフリカに行かれた時のお話を聞いたり、楽しい時間を過ごさせて頂きました。吉田先生、ありがとうございました!



短信

成安造形短期大学入学検定料免除制度

成安造形短期大学では、成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校を卒業された方の3親等以内の血族ならびに姻族に当たる方が受験される場合、入学検定料を免除する制度を設けています。3親等とは、卒業生(ご本人)からみて、子・孫・曾孫とその配偶者、兄弟姉妹・甥姪とその配偶者までが含まれます。該当する方が成安造形短期大学を受験される際には、成安造形短期大学入学広報センターまでお問い合わせください。

成安造形短期大学 入学広報センター  
 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1  
 Tel. 077-574-2119(直通) Fax. 077-574-2120

同窓会・クラス会などの開催レポートをお寄せください

本会では、同窓会やクラス会などの開催情報をお待ちいたしております。開催報告などを、会報に掲載いたします。宛先など詳細は、学園報の16ページ「各団体事務局からお願いとお知らせ」をご覧ください。

おくやみ

本会の会長を長年務められ、会の発展にご尽力いただきました松尾妙子名誉会長が、平成27年7月6日、ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。







## 京都成安学園の概要

### 京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖 瀬尾チカ先生が京都市に「成安裁縫学校」を設立したことを発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

### 京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。

つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

### 京都成安学園 校訓—学祖のこゝろ「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖・瀬尾チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず、弱者への想いを抱き続けるという誓いの言葉である。

さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長きを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

### 設置する学校

成安造形大学

基本理念(教育理念) | 「芸術による社会への貢献」

学部・学科 | 芸術学部芸術学科

開設 | 平成5年

所在地 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1

定員 | 820名

現員 | 786名(平成27年5月1日現在)

成安幼稚園

教育目標 | 「心豊かな子どもを育てる」

開設 | 昭和50年

所在地 | 〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田 32-1

定員 | 314名

現員 | 178名(平成27年5月1日現在)

## 成安造形大学 平成28年度入学試験 (詳しくは入学広報センター Tel. 077-574-2119(直通)まで)

### AO入試[3期]

エントリー期間 | 平成27年10月5日[月]-10月12日[月・祝]

体験授業 | 平成27年10月18日[日]

### 公募推薦入試[1期][2期 特待生選抜][3期]

[1期] 出願期間 | 平成27年11月2日[月]-11月6日[金]

試験日 | 平成27年11月11日[水]

[2期] 出願期間 | 平成27年11月9日[月]-11月20日[金]

試験日 | 平成27年11月28日[土]

[3期] 出願期間 | 平成27年11月20日[金]-12月7日[月]

試験日 | 平成27年12月12日[土]

### 一般入試[1期][2期][3期]

[1期] 出願期間 | 平成28年1月12日[火]-1月22日[金]

試験日 | 平成28年2月2日[火]

[2期] 出願期間 | 平成28年2月15日[月]-2月19日[金]

試験日 | 平成28年2月26日[金]

[3期] 出願期間 | 平成28年3月4日[金]-3月24日[金]

試験日 | 大学入試センター試験実施日

### 給付奨学生入試 大学入試センター試験利用方式[前期][後期]

[前期] 出願期間 | 平成28年1月12日[火]-1月22日[金]

試験日 | 大学入試センター試験実施日

[後期] 出願期間 | 平成28年2月15日[月]-2月19日[金]

試験日 | 平成28年2月26日[金]

\*同じ出願期間にある一般入試(1期)(2期)と給付奨学生入試(前期)(後期)(大学入試センター試験利用方式)との併願はできません。

\*大学入試センター試験は平成28年1月16日[土]・17日[日]に実施されます。

\*外国人留学生入試(前期)(後期)・海外帰国生入試(前期)(後期)・社会人入試(前期)(後期)の出願期間や試験日などについては、本学webサイトでご確認頂くか、入学広報センターまでお問い合わせください。

## 成安幼稚園 平成28年度園児募集 (詳しくは成安幼稚園 Tel. 075-933-2218まで)

### 入園願書の配布・入園説明会

日時 | 平成27年9月16日[水] 午前10時から11時まで

会場 | 成安幼稚園 \*見学は随時可能です。お気軽にお越しください。

### 入園願書の受付(入園申込)

日時 | 平成27年10月1日[木] 午前8時から開始

会場 | 成安幼稚園 事務室

## 各団体事務局からのお知らせ

- ◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。
- ◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。ご結婚の際などは事務局までお知らせ下さい。
- ◎大学同窓会、京の会では、会員の皆様から、同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。
- ◎各会事務局へのご連絡は、「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。
- ◎各会事務局へのご連絡に際しては、「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「京の会事務局」「聚英会事務局」と明記して下さい。

### 事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記して下さい)

Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@seian.ac.jp

### 個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。詳細については、大学のwebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、京の会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記して下さい。会員番号は、学園報をお届けしている封筒の宛名ラベルに印字しています。